

【出勤は5分早く、帰宅は5分遅く】

早起きは苦手な人が多く、終業時間後は一刻も早く帰りたい人が世の中には多いのではないのでしょうか。これを逆にとりましょう。多くの人が苦手としていることをやる人は「すごい奴」に分類されます。あなたは明日から、みんなが出勤する5分前にはすました顔で席に座り、みんなが帰った5分後にそそくさと帰るんです。みんなはあなたが何分前に来たのか知りませんし、帰った後どれだけ長く職場にいたのかも知りません。「いつもえらいな～」という印象をもってもらえれば大成功です。5分で十分です。それだけで、あなたの評価はバシバシあがります。がんばりすぎる必要はないんですよ。

【あの人、あそこにとめてるんだー】

出勤時間を早くすると、もう1つ評価を高める工夫ができます。それは、車の駐車位置です。早く出勤すると、職員駐車場は好きな場所にどめたい放題です。…かといって、人気がある場所にどめるのは勿体ないです。あえて、みんなが駐車するのを嫌う隅っこや遠い場所にどめましょう。あなたがそこに駐車すれば、他の人がいい場所に駐車できずハッピーです。あと、あなたの車を見た人が「おお、早く来たのにそこにどめたのか～」と勝手に喜んでくれます。運転テクニックも向上して、一石二鳥ですね！

【付箋に小粋なメッセージ】

働いていると、色々な書類がまわってきますよね。たくさんあると、正直面倒くさいですね。笑でも、そんな書類の隅に「○○様、確認よろしく願います □□より」「○○さん、いつもありがとうございます！」なんてメッセージの付箋が貼り付けられていたら、ちょっと嬉しくなりませんか？この気配りをしちゃいましょう。付箋1枚の価値が、何倍にもなって返ってきますよ。

【それ、ホントにいま言っているんですか？】

Aさん出勤直後の9時、Bさんお昼ご飯前の11時、Cさん帰宅直前の17時。これは、ある日うちの職場の3人に報告・連絡・相談した時間です。いずれも時間も、3人は機嫌が良かったです。人には機嫌がいい時とわるい時があります。毎日一緒に働いている同僚ですから、表情や発言からその傾向は何となく掴めるものがあるんじゃないでしょうか。同じ報連相内容でも、機嫌がいい時に伝えられるのと、最悪な時に伝えられるのでは、印象がガラッと変わりますよね。もちろん緊急の案件ではそんなの気にしてはいられませんが、どうしても聞き届けてほしい内容なら、聞き届けられやすい『ご機嫌なタイミング』を見計らうのは必要な策略です。毎回「こそぞ！」という時に声をかけられる人になれば、内容だけでなく、あなたの個人への印象も良くなりますよ。

【やっておきました一言わない】

何か人の役に立つことをしたとして、それをひけらかすのはやめましょう。「○○やっておきました！」報告すればするほど、あなたの格が落ちます。たとえ労いの言葉がなくても、黙々とやり続けましょう。あなたは当然のことをしているだけなんです。褒められるためにやっているんじゃないからしていいだけなんです。褒められたら逆に「え、どうして褒めるの？」ってなっちゃいます。…そのくらいのスタンスでいきましょう。大丈夫です。言葉はなくても、あなたはちゃんと感謝されてますから。…さらに裏技を言っちゃえば、人に見られていない場所で役立つことをするのが特に効果的なんです。『誰も見てない場所でも、あなたはいいことをしている』もしそんな姿をおしゃべりな人に見られたら…話題にされちゃいますよ！だから、ちゃんと人に見られるようにコッソリやってください。笑

「にいつ…仕事できるな!?!」とみんなが勘違いしちゃう

ゲスは満点の狡猾小手先テクニック

介護老人保健施設
ケアセンターゆうゆう
安藤祐介
静岡県焼津市田尻4
Tel:054-625-0321
Fax:054-625-0322

【依頼されたら即対応】

同僚から仕事を頼まれたら、とにかく最優先で対応しましょう。先輩や上司からの依頼なら尚更です。この時ばかりは他の仕事を後回しにしても構いません！何が何でも最優先です！ここまでこだわるのは、これがビックチャンスだからです。人から何かを頼まれるあなたは、期待と信頼を寄せられているわけです。その時点で、あなたはすごい人なんです。そのうえで、相手の期待を上回るフットワークの軽さで対応したらどうでしょう？お～！ますますあなたの評価は高まりますね。さらにさらに、最高速で対応してもらったことで相手は「私のお願いを大切にしてくれた！」と感じ、あなたへの信頼はより強固なものになっていきます。最優先でやらない理由、ありますか？

【即引き受けて、その後すいません！】

介護の仕事は大変です。特に僕が大変だと感じるのが変則勤務。日勤…早番…遅番…夜勤…休日勉強会…日勤…ホント目が回りますよね。そんな中、急な勤務交代は日常茶飯事。夜中に突然電話がかかってきて「明日出勤できる？」なんて言われた時には「はいもちろんです！」と即答しましょう。続けて「念のため予定を確認してみますね」と言ってそとで携帯を置きます。…そして考えましょう。…本当に出勤する？…せっかくの休みだ…ゆっくり寝たい…休みたい…そして、再び携帯を手にとります。「すいません…明日どうしても外せない用事が入ってました…力になれず、本当に申し訳ないです」じゃあ仕方ないです。次は別の人の携帯が鳴り響きます。

もちろん、本当に出勤できるなら是非してください。でも、無理に出勤して自分の健康を損なうくらいなら、嘘ついてでも断りましょう。この時に大切なのは『出勤したい意志』をかもしだすことです。はじめから受話器越しに「え～まじっすか～!?!」なんて言わないでください。あなたは出勤したいけど、残念ながらできない協力的な人なんです。演じてください。そして、絶対はれないでください。(これ、書いてて大丈夫かな…)

【α + 教えてください = Super効果的】

「わかりません、教えてください」これができる人は素晴らしいです。だって、わからないことが自覚できて、人に教えるを乞うるんですから。そんなビュアで誠実な人、なかなかいませんよ。多くの人が、わからないままの自分にOKサインを出して生きてますから。ぜひ、胸を張ってほしいです。そんなあなたは、素晴らしいさをさらにUPさせるチャンスにも恵まれています。「わかりません、教えてください」の前に、『○○してみたいんですが…』という言葉を入れてみてほしいんです。考えてみた…チャレンジしてみた…試してみた…その一言が入るだけで、教えてくれる人の印象が格段に良くなります。「にいつ、がんばる気持ちあるな～!」勝手にそう思ってくれて、どんなあなたに教えてあげたいかになります。人は人に頼られると、なんだかんだ嬉しいものです。笑

【普段は言えませんが…】

よくご飯に誘ってくれる上司や先輩はいますか？幸せなことにそんな人があなたの近くにいて、行くのが嫌じゃなければ、たまにはあなたから誘ってみてください。きつと喜ぶですよ。いえ、絶対喜ぶですよ。だって、上司や先輩は誘いたいから誘ってってくれるんです。「ひょっとすると断られるかも…」心のどこかでそう心配しながらも、声をかけてくれるんです。だからこそ、たまにはあなたから声をかけてあげてください。もらったぶんの愛は、愛で返ししましょう。お互いさまの関係は、素敵なものだと思います。そんなご飯の席で「普段なかなか言えませんが…」と感謝の言葉を伝えられた時にはもう…あなたの将来はキラキラですね。

この他にも僕のずる賢いテクはわんさかありますが…

今日はこのくらいで勘弁してください。書いていて自分がゲスすぎることに気付きました…

あなたは、やばい『武器』を手に入れました。この武器は、使い方次第で生きる力にも人を傷つける力にもなります。どうか、上手に使ってください。読んでくださり、ありがとうございました。